足立区 認知症施策推進計画

概要版

計画の趣旨

認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくりの計画

基本理念

認知症になっても「やりたいことを諦めずに挑戦する意欲を持つことができるまち」「家族等も安心して住み続けられるまち」の実現。

新しい認知症観

認知症になっても、できることややりたいことがあり、本人の意思や希望が尊重され、地域の一員としてともに暮らし続けられるという考え方です。

計画期間

令和9年度から
令和14年度まで
（6年間）

計画の背景

- ✅ 高齢化で認知症の人が増加
- ✅ 本人や家族が地域で安心して暮らせる環境が必要

3つの長期目標

長期目標1 認知症の人の想いの発信・社会参加の機会を確保し、やりたいことへの挑戦につなげる。

長期目標2 新しい認知症観を理解し、お互いの人格や個性を尊重し、区民一人ひとりが地域で支え合う。

長期目標3 良質かつ適切な医療・福祉サービスを途切れることなく受けられる。

各長期目標の取組方針と施策分野

長期目標 1
認知症の人の想いの発信・社会参加の機会を確保し、やりたいことへの挑戦につなげる。

取組方針
- 本人・家族等の交流機会の充実
- 必要な相談・支援へのつなぎ
- 本人の挑戦や地域づくりへの参画
- 本人の声を生かした改善
- 趣味・交流・地域活動への支援

施策分野
(1) 本人・家族支援

(2) 本人参画・本人発信・自己決定

(3) 社会参加・活躍支援・地域づくり

長期目標 2
新しい認知症観を理解し、お互いの人格や個性を尊重し、区民一人ひとりが地域で支え合う。

取組方針
- 認知症への正しい理解と普及・啓発
- 本人の意思や権利を尊重した支援
- 身近な地域での健康づくり
- 社会参加の機会の充実

施策分野
(1) 理解促進・普及啓発

(2) 認知症バリアフリー

(3) 権利擁護・意思決定支援

(4) 予防・健康づくり

長期目標 3
良質かつ適切な医療・福祉サービスを途切れることなく受けられる。

取組方針
- 早期の気づき・相談体制の充実
- 本人の希望に沿った支援の提供
- 医療・介護・福祉の連携強化
- 支援を担う人材の育成

施策分野
(1) 早期の気づき・相談支援・診断後支援

(2) 人材育成・医療介護連携